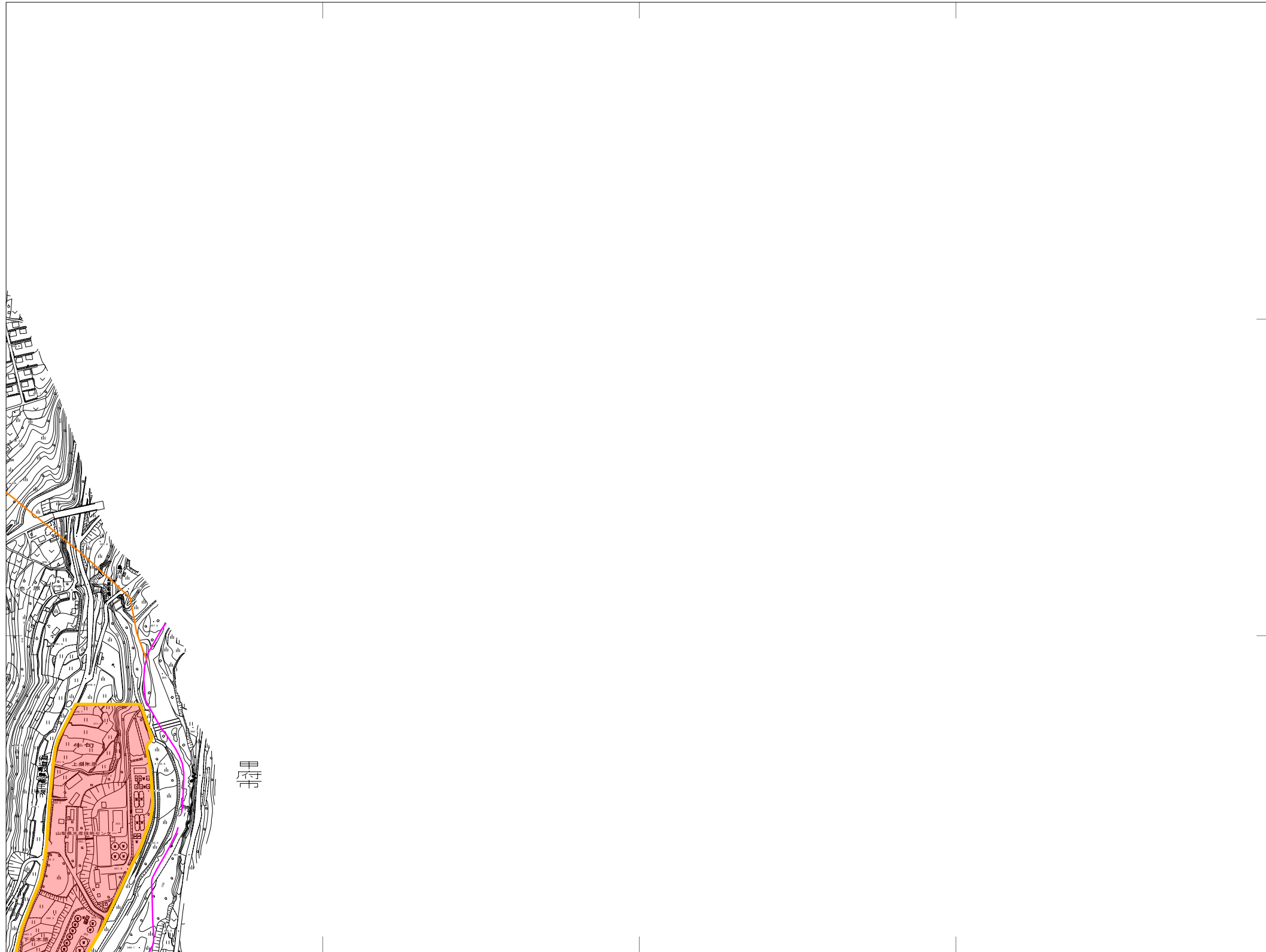


00-3



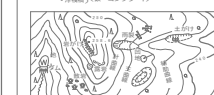
1 : 2 , 5 0 0

	普通貨物	▲ 25.6	国家二角貨
	堅ろう貨物	■ 25.62	国家水準貨
	堅ろう貨物に強化点	● 25.6	国家水準貨に強化点
	堅ろう貨物に強化点と強化線	▼ 25.6	公共基準貨
	堅ろう貨物に強化線	■ 25.62	公共水準貨
	堅ろう貨物に強化線と強化点	× 25.6	国家水準貨に強化点と強化線
	堅ろう貨物に強化線と強化点	● 25.6	国家水準貨に強化点と強化線

月	休	フ	一
二	休	二	二
三	休	三	三
十	キリスト教	四	四
六	学	五	五
十	学	六	六
八	学	七	七
日	学	八	八
一	学	九	九
二	学	十	十
三	学	十一	十一
四	学	十二	十二
五	学	十三	十三
六	学	十四	十四
日	学	十五	十五
一	学	十六	十六
二	学	十七	十七
三	学	十八	十八
四	学	十九	十九
五	学	二十	二十
六	学	二十一	二十一
日	学	二十二	二十二
一	学	二十三	二十三
二	学	二十四	二十四
三	学	二十五	二十五
四	学	二十六	二十六
五	学	二十七	二十七
六	学	二十八	二十八
日	学	二十九	二十九
一	学	三十	三十
二	学	三十一	三十一
三	学	三十二	三十二
四	学	三十三	三十三
五	学	三十四	三十四
六	学	三十五	三十五
日	学	三十六	三十六
一	学	三十七	三十七
二	学	三十八	三十八
三	学	三十九	三十九
四	学	四十	四十
五	学	四十一	四十一
六	学	四十二	四十二
日	学	四十三	四十三
一	学	四十四	四十四
二	学	四十五	四十五
三	学	四十六	四十六
四	学	四十七	四十七
五	学	四十八	四十八
六	学	四十九	四十九
日	学	五十	五十
一	学	五十一	五十一
二	学	五十二	五十二
三	学	五十三	五十三
四	学	五十四	五十四
五	学	五十五	五十五
六	学	五十六	五十六
日	学	五十七	五十七
一	学	五十八	五十八
二	学	五十九	五十九
三	学	六十	六十
四	学	六十一	六十一
五	学	六十二	六十二
六	学	六十三	六十三
日	学	六十四	六十四
一	学	六十五	六十五
二	学	六十六	六十六
三	学	六十七	六十七
四	学	六十八	六十八
五	学	六十九	六十九
六	学	七十	七十
日	学	七十一	七十一
一	学	七十二	七十二
二	学	七十三	七十三
三	学	七十四	七十四
四	学	七十五	七十五
五	学	七十六	七十六
六	学	七十七	七十七
日	学	七十八	七十八
一	学	七十九	七十九
二	学	八十	八十
三	学	八十一	八十一
四	学	八十二	八十二
五	学	八十三	八十三
六	学	八十四	八十四
日	学	八十五	八十五
一	学	八十六	八十六
二	学	八十七	八十七
三	学	八十八	八十八
四	学	八十九	八十九
五	学	九十	九十
六	学	九十一	九十一
日	学	九十二	九十二
一	学	九十三	九十三
二	学	九十四	九十四
三	学	九十五	九十五
四	学	九十六	九十六
五	学	九十七	九十七
六	学	九十八	九十八
日	学	九十九	九十九
一	学	一百	一百

[illegible]

都府県界	町・村・ 指定都市の区界
北海道の支庁界	大学、町(丁)界
都・市・ 町界	

[illegible]

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅷ座標系「世界測地系に対応」
投影は横メルカトル図法
図郭に表示している座標値はキロメートル単位
方角は0.5キロメートル図周
図郭に表示している経緯度日量は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道関連甲斐市公共下水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設計	㈱ 東洋設計事務所	図番	1 / 13
調整	令和 7 年 8 月		

VIII —LE 10—1



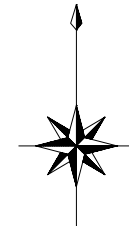
1 : 2 , 5 0 0

計画機関名 甲斐市

行政区划

山梨県

甲斐市



凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道関連甲斐市公共下水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設 計	關 東 洋 設 計 事 務 所	図審 番 号	2 / 13
調 整	令和 7 年 8 月		

10-1

甲府市

10-4

	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器
	家庭用機器	▲ 25.2.2 家庭用機器

日	田	山	芝	はしな地
▽	田	山	山	しの地 (窪地)
△	田	山	山	のし 樹林
△	田	山	山	沼地
○	田	山	山	太陽光 発電所
○	田	山	山	太陽光 発電所

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規
 による第Ⅷ座標系「世界測地系に対応」
 投影は横メルカトル図法
 図郭に表示してある座標値はキロメートル単
 方眼は0.5キロメートル間隔
 図郭に表示してある経緯度目盛は10秒間隔
 高さの基準は東京湾の平均海面
 等高線の間隔は2メートル

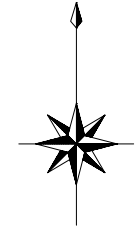
凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道関連甲斐市公共下水道事業		
図面番号	計 画 図 (甲 府 都 市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設 計	棚東洋設計事務所	図番	3 / 13
調 整	令和 7 年 8 月	図名	
























VIII —LE 10—3



VII -LE 10-3



山梨県
甲斐市

	普通郵便	▲ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうちょ郵便	▲ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうちょゆうパック	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社
	ゆうパック特急	▼ 2.5.2	日本郵便株式会社

[illegible][illegible]

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規
 による第Ⅷ座標系「世界測地系に対応」
 投影は横メルカトル図法
 図郭に表示してある座標値はキロメートル単
 位は0.5キロメートル間隔
 図郭に表示してある経緯度日量は10秒間隔
 高さの基準は東京湾の平均海面
 等高線の間隔は2メートル

凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道関連甲斐市公共下水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設計	精東洋設計事務所	図面 原尺	4/13
調整	令和7年8月		

VIII —LE 10-4



甲府市

20-2

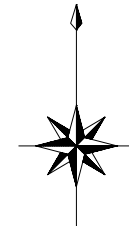
1 : 2 , 5 0 0

計画機関名 甲斐市

行政区画

山梨県

甲斐市

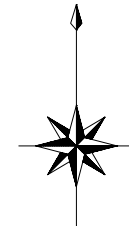
[illegible]

凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道開通甲斐市公共下水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設 計	關東洋設計事務所	製 図	5
調 整	令和 7 年 8 月	出 版	1/3

10-3

VIII -LE 20-1



20-2

記号

	森林 (森)		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		川
	田		山		水		道		

凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管 渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道関連甲斐市公共下水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設 計	關東洋設計事務所	図号	6 / 13
調 整	令和 7 年 8 月		

計画機関名 甲斐市

VIII —LE 20—2



20-4

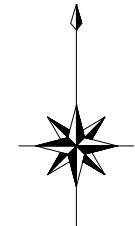
1 : 2 , 5 0 0

計画機関名 甲斐市

行政区画

山梨県



甲斐市



記

[illegible]

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅷ座標系「世界測地系に対応」
投影は横メルカトル図法
図郭に表示している座標値はキロメートル単位
方眼は0.5キロメートル間隔
図郭に表示している経緯度目盛は10秒間隔
等高線の基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道関連甲斐市公共下水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設 計	關 東 洋 設 計 事 務 所	図面番	7 / 13
調 整	令和 7 年 8 月		

甲斐市竜王字西河原

竜王

西河原

大川原

新井田

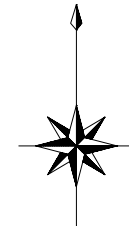
図の中心

30-1

行政区划

山梨県

甲斐市

[illegible]

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅷ座標系「世界測地系に対応」
投影は横メルカトル図法
図郭に表示している座標値はキロメートル単位
方眼は0.5キロメートル間隔
図郭に表示している経緯度目盛は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

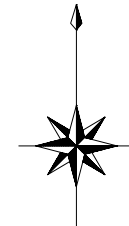
凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道関連甲斐市公共下水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設 計	關東洋設計事務所	縮尺	8 / 13
調 整	令和 7 年 8 月	縮尺	
















20-3



VII -LE 20-4



山梨県
甲斐市

	警察 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署
	消防 消防	▲ 25.0 消防 消防署	▲ 25.0 消防 消防署

記号	名称	記号	名称
	国道		普通国道
	県道		路面の狭い 高速道路
	市道		特殊断面 高速道路
	国道		実測
	県道		プラントレー 高速道路
	市道		実測
	国道		モジュール 高速道路
	県道		地下断面 地下鉄
	市道		地下断面 地下鉄
	国道		鉄道及び道 の狭い、高 速道路
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道
	国道		鉄道の側 道
	県道		鉄道の側 道
	市道		鉄道の側 道

[illegible]

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅴ座標系「世界測地系」に対応。
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単
位では0.5キロメートル間隔
図郭には表示してある経緯度目盛は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面

VIII -LE 20-4

凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道開通甲斐市公共下水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設 計	朝 東 洋 設 計 事 務 所	図番	9 / 13
調 整	令和 7 年 8 月	図名	

20-3



1 : 2 , 5 0 0

VII -LE 30-1

甲 斐 市

凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道関連甲斐市公共下水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設 計	剛東洋設計事務所	図番	10
調 整	令和 7 年 8 月	図号	13

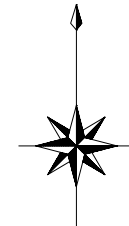
VIII —LE 30—2



1 : 2 , 5 0 0

VII -LE 30-2

山 梨 県
甲 斐 市

[illegible]

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅷ座標系「世界測地系に対応」
 投影は横メルカトル図法
 図郭に表示している座標値はキロメートル単位
 方角は0.5キロメートル間隔
 図郭に表示している経緯度目盛は10秒間隔
 高さの基準は東京湾の平均海面
 変換式の単位はメートル

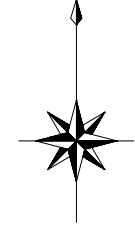
凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道関連甲斐市公共下水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設 計	關東洋設計事務所	図面番	11/13
調 整	令和 7 年 8 月		

行政区划

山梨県

甲斐市

[illegible]

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅷ座標系「世界測地系に対応」
投影は横メルカトル図法
図郭に表示している座標値はキロメートル単位
方眼は0.5キロメートル間隔
図郭に表示している経緯度目盛は10秒間隔
等高線の基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

事業名	釜無川流域下水道関連甲斐市公共有水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	幅尺	1/2,500
設 計	關 東 洋 設 計 事 務 所	図番	1 2 / 1 3
調 整	令和 7 年 8 月	図名	

計画機関名 甲斐市

30-2

30-3

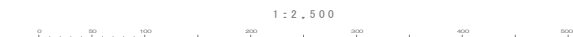


Figure 1 consists of three parts. The top part is a grid of 100m x 100m cells. The grid is divided into four quadrants. The top-left quadrant contains symbols for '田' (rice field), '山' (mountain), and '水' (water). The top-right quadrant contains symbols for '田' (rice field), '山' (mountain), and '水' (water). The bottom-left quadrant contains symbols for '田' (rice field), '山' (mountain), and '水' (water). The bottom-right quadrant contains symbols for '田' (rice field), '山' (mountain), and '水' (water). The middle part is a detailed map of the study area, showing the Tone River, Tone River Bridge, and surrounding areas. The bottom part is a topographic map of the study area, showing contour lines and the location of the study area.

凡 例	
記 号	名 称
	排水区域 計画決定
	下水管渠 計画決定

VIII -LE 30-4

事業名	釜無川流域下水道関連甲斐市公共下水道事業		
図面名称	計 画 図 (甲府都市)		
事業主	甲斐市公営企業部下水道業務課	縮尺	1/2,500
設 計	關東洋設計事務所	図面番	13 / 13
調 整	令和 7 年 8 月		